

建設キャリアアップシステム開発業務の調達について

1. 本体開発・運用業務

①再公告に向けた条件再設定

平成29年1月10日付けで公告を実施した5業務のうち、本体開発・運用業務が工程、費用両面で不調となった。

そのため、再公告に向けてヒアリングを実施し要件定義書等の条件を見直した。

・見直し後の標準的な開発工程

技能者・事業者登録機能 10ヶ月

就業履歴登録機能 16ヶ月

②再公告(実施日:平成29年3月30日～5月9日)

③選定結果

- ・技術提案書等について応札者ヒアリングを実施し、事務局による評価を行った。
- ・5月24日に選定評価委員会を開催し、開発工期・提案内容・見積額等を総合評価した。
- ・選定評価委員会にて結果に基づき落札予定者を選定し、選定評価委員会の選定結果に基づき落札者を決定した。

発注業務	応札業者	業務受託業者	評価概要
本体開発・運用業務	2社	富士フィルムイメージングシステムズ(株) ※上記業者のもと日本IBM(株)と富士通(株)の2社が業務に携わる。	システムの新規開発・運用保守に当たっての基本的な考え方を正しく理解しており、要件定義書の全項目について対応可能となっている。また、開発工期について、標準工程に則した運用開始とする提案となっている。 (評価した追加提案) システム拡張等への柔軟な対応、普及展開方策に係る告知機能や広告対応等の提案、登録手続きの簡素化、窓口業務支援機能、スマートデバイスの採用等の提案

2. その他の4業務

※いずれも技術提案及び価格による総合評価を実施

発注業務	応札業者	業務受託業者
就業履歴登録機能開発業務	3社	フェンリル(株)
コールセンター・ヘルプデスク業務	3社	(株)DNPデータテクノ
申請・受付業務	2社	(株)DNPデータテクノ
カード発行・送付業務	5社	(株)DNPデータテクノ

3. 今後の対応

落札者と速やかに契約協議を進め、契約締結後、運用に向けたスケジュールを確定させる予定。

運営協議会において運用ルールの検討を開始する。